

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社遠藤製作所

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 佐藤 俊明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,392	△12.0	646	△24.6	497	△29.6	229	△52.7
23年3月期第3四半期	12,945	45.8	858	—	707	—	485	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △265百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 443百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	24.73	—
23年3月期第3四半期	53.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第3四半期	17,867		11,103		62.1
23年3月期	18,695		11,540		61.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 11,103百万円 23年3月期 11,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,350	△4.2	858	△35.4	766	△33.2	585	△32.6	63.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	9,441,800 株	23年3月期	9,441,800 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	452,878 株	23年3月期	140,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	9,274,584 株	23年3月期3Q	9,079,487 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。なお、1株当たり予想当期純利益の算出にあたっては、平成24年1月31日付で公表いたしましたとおり、平成23年11月15日開催の取締役会決議に基づき、市場買付けで取得いたしました自己株式500,000株を考慮しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況の中、緩やかに持ち直しておりますが、海外景気の下振れや円高の長期化、デフレの影響及び雇用情勢の悪化懸念等の不安要因があり、景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、タイ国の洪水により連結子会社ENDO THAI CO., LTD. で一時影響がありました。全社で生産能力の向上・改善等の製造コスト低減を推し進めるとともに、開発及び販売の強化に努め、業績の向上に鋭意取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高113億92百万円（前年同期比12.0%減）となりました。利益面につきましては、売上高が減少したこと等により、営業利益6億46百万円（同24.6%減）、経常利益4億97百万円（同29.6%減）、四半期純利益2億29百万円（同52.7%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、震災の影響による受注の減少やタイ国の洪水被害等で、売上高61億円（同23.9%減）、営業利益1億81百万円（同57.5%減）となりました。

#### (ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、震災による影響等から、売上高は7億40百万円（同14.8%減）、営業利益78百万円（同58.3%減）となりました。

#### (自動車等鍛造部品事業)

自動車等鍛造部品事業につきましては、タイ国の洪水で取引先の一部が被災したことで一時出荷に影響等がありました。同国の自動車産業が順調なこと等から、売上高は45億52百万円（同12.2%増）となりました。営業利益は、売上高が増加したことにより8億1百万円（同19.5%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、178億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億27百万円減少いたしました。

流動資産は、102億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億37百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、69億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億64百万円減少いたしました。この主な要因は、建物及び構築物が減少したこと等によるものであります。

負債合計は、67億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億89百万円減少いたしました。

流動負債は、53億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億75百万円増加いたしました。この主な要因は、短期借入金、支払手形及び買掛金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、14億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億65百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、111億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億37百万円減少いたしました。この主な要因は、マイナスの為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、タイ国洪水の影響が一部であったものの、概ね当初計画のとおり推移しておりますので、平成23年5月13日付で公表いたしました業績予想値に変更はありません。また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合には速やかに公表いたします。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

### 1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更)

タイ国内の会計基準の変更に伴い、タイ国所在の連結子会社の機械装置について、技術革新サイクル、設備使用実績及び耐久性等から総合的に耐用年数の見直しを行った結果、従来の耐用年数に比べ長期間使用可能であると認められるため、より正確な期間損益の観点から、第1四半期連結会計期間よりその耐用年数を変更いたしました。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は223,371千円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ239,032千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,219,264	3,236,303
受取手形及び売掛金	3,682,765	3,341,657
商品及び製品	780,535	1,061,101
仕掛品	398,690	663,880
原材料及び貯蔵品	1,471,800	1,736,189
繰延税金資産	39,966	10,971
その他	214,731	216,309
貸倒引当金	△23,727	△19,458
流動資産合計	10,784,027	10,246,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,929,583	2,599,531
機械装置及び運搬具（純額）	2,408,368	2,482,730
工具、器具及び備品（純額）	137,889	129,869
土地	1,664,437	1,682,887
建設仮勘定	86,980	67,584
有形固定資産合計	7,227,259	6,962,602
無形固定資産	27,825	29,435
投資その他の資産		
投資有価証券	68,569	62,802
繰延税金資産	6,142	9,207
投資不動産（純額）	344,773	343,070
その他	250,232	227,868
貸倒引当金	△13,681	△13,997
投資その他の資産合計	656,036	628,952
固定資産合計	7,911,121	7,620,990
資産合計	18,695,149	17,867,947

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,513,241	1,979,731
短期借入金	1,669,720	2,234,659
未払法人税等	147,925	108,267
未払金及び未払費用	633,969	594,353
賞与引当金	141,479	251,054
役員賞与引当金	10,000	—
その他	256,088	179,916
流動負債合計	4,372,423	5,347,982
固定負債		
長期借入金	1,708,939	605,737
リース債務	489,839	425,867
繰延税金負債	71,561	60,941
退職給付引当金	206,645	214,498
役員退職慰労引当金	209,826	24,546
資産除去債務	56,664	57,293
その他	38,608	27,721
固定負債合計	2,782,084	1,416,606
負債合計	7,154,507	6,764,588
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	10,088,142	10,224,518
自己株式	△198,385	△277,433
株主資本合計	12,321,419	12,378,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△23,978	△29,745
為替換算調整勘定	△756,798	△1,245,642
その他の包括利益累計額合計	△780,776	△1,275,387
純資産合計	11,540,642	11,103,358
負債純資産合計	18,695,149	17,867,947

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	12,945,929	11,392,624
売上原価	10,682,970	9,411,741
売上総利益	2,262,958	1,980,882
販売費及び一般管理費	1,404,398	1,333,943
営業利益	858,559	646,939
営業外収益		
受取利息	4,058	17,873
受取配当金	1,631	1,677
投資不動産賃貸料	13,470	13,480
保険解約返戻金	—	14,026
その他	23,668	11,612
営業外収益合計	42,828	58,669
営業外費用		
支払利息	81,890	77,874
減価償却費	28,544	11,036
シンジケートローン手数料	10,586	10,303
為替差損	64,150	96,555
その他	9,027	11,859
営業外費用合計	194,199	207,628
経常利益	707,188	497,980
特別利益		
固定資産売却益	17,291	9,854
貸倒引当金戻入額	593	—
特別利益合計	17,885	9,854
特別損失		
固定資産売却損	4,083	464
固定資産除却損	18,635	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41,049	—
減損損失	—	35,590
特別損失合計	63,769	36,055
税金等調整前四半期純利益	661,304	471,779
法人税、住民税及び事業税	175,352	228,212
法人税等調整額	639	14,174
法人税等合計	175,991	242,387
少数株主損益調整前四半期純利益	485,312	229,392
四半期純利益	485,312	229,392

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	485,312	229,392
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△15,470	△5,767
為替換算調整勘定	△25,934	△488,843
その他の包括利益合計	△41,405	△494,611
四半期包括利益	443,906	△265,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443,906	△265,219
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等  
(セグメント情報)

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	8,018,803	868,864	4,058,261	12,945,929	—	12,945,929
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,343	—	—	7,343	△7,343	—
計	8,026,146	868,864	4,058,261	12,953,272	△7,343	12,945,929
セグメント利益	426,349	187,611	670,814	1,284,776	△426,216	858,559

(注) 1. セグメント利益の調整額△426,216千円には、セグメント間取引の消去△7,343千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△418,872千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ. 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	6,100,319	740,135	4,552,169	11,392,624	—	11,392,624
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,424	—	—	7,424	△7,424	—
計	6,107,744	740,135	4,552,169	11,400,048	△7,424	11,392,624
セグメント利益	181,212	78,249	801,872	1,061,333	△414,394	646,939

(注) 1. セグメント利益の調整額△414,394千円には、セグメント間取引の消去△7,424千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△406,970千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ゴルフ事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては35,590千円であります。

3. 会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更)

「2. サマリー情報（その他）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示（会計上の見積りの変更）」に記載のとおり、タイ国所在の連結子会社の機械装置について、第1四半期連結会計期間より耐用年数を変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、セグメント利益が「ゴルフ事業」においては95,533千円、「ステンレス事業」においては24,993千円、「自動車等鍛造部品事業」においては102,844千円それぞれ増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年11月15日開催の取締役会の決議に基づき、当第3四半期連結会計期間において、市場買付により当社普通株式312,700株を取得しました。これにより、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が107,618千円増加し、277,433千円となっております。